

# 石川県羽咋市 姉妹都市交流35周年



千里浜なぎさドライブウェイ

問い合わせ 地域づくり課(☎012428)



羽咋市をイメージした花壇と岸市長

**藤岡市と羽咋市**  
藤岡市と羽咋市は、藤岡市の「土師神社」と羽咋市の「羽咋神社」に「日本三辻」と呼ばれる相撲の土俵を有している縁で、昭和61年3月3日に姉妹都市提携を結び、令和3年に35周年を迎えました。これまで両市のお祭りへの参加をはじめ、教育・文化・スポーツなどを通じて、市民や行政による幅広い交流を行ってきました。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で往来が難しい状況となりましたが、3月に行われたネクスト花と緑のぐんまづくりin藤岡のオープニングセレモニーに羽咋市の岸市長が出席されました。

**唐戸山神事相撲**  
「水なし、塩なし、待ったなし」で知られる「唐戸山神事相撲」は、羽咋神社の祭神である警備別命の遺徳をしのんで毎年9月25日に行われる伝統的な行事です。

**土師の辻**  
土師神社(本郷)に祭られている野見宿禰は相撲の始祖とされており、境内にある土俵の「土師の辻」は、明治34年に刊行された「上野名蹟図誌」に、「日本三辻」の一つと記されています。江戸時代には、この土俵の上で出世力士が披露相撲をしたと伝えられ、土師の辻は昭和46年に市指定史跡になりました。



土師神社の相撲辻

**羽咋市ナビ**

**DATA**  
人口：2万0,715人(令和3年7月1日現在)  
位置：能登半島の基部西側、金沢市から車で40分  
名産：岩ガキ・いかだんご・神子原米・能登スイカ・自然栽培「羽咋米」など

**ACCESS**  
車で：関越・北陸自動車道・のと里山海道にて…約5時間半  
電車で：北陸新幹線や特急列車を利用…約3時間半

広報ふじおか1日号には毎月「ふろむはくい」のコーナーに羽咋市から送られてきた話題を掲載しています。こちらもぜひご覧ください。

**羽咋の海でSUP体験！！**

羽咋市の柴垣海岸には、波が良い日に多くのサーファーが訪れます。SUP(スタンドアップパドルボード)の体験もでき、手軽に海上散歩が楽しめます。

**羽咋市の魅力**

能登半島の入口に位置する羽咋市は、邑知瀉低地の平野部を海と山に囲まれた自然豊かな町です。海に面する千里浜海岸は、日本で唯一、車で走行できる砂浜として知られています。また、歴史は深く、妙成寺や氣多大社といった多くの寺院や年中行事がその伝統を感じさせます。特産品は、岩ガキ・神子原米・のとしといった自然の恵みが豊富で、近年は、農業や化学肥料を使わない自然栽培も推進しています。

**日本少年野球  
全国選手権大会出場を報告**

7月8日、高崎中央ボーイズの上山春平さん(北中3年)、関口圭佑さん(東中3年)、松井陽飛さん(小野中3年)、三木広翔さん(鬼石中3年)、御供雅也さん(鬼石中3年)、綿貫亮汰さん(東中3年)が市長を表敬訪問し、6月に行われた「第52回日本少年野球選手権大会群馬県支部予選」優勝と、8月に開催される全国大会への出場決定を報告しました。市長は「全国大会では優勝旗をぜひ群馬の地に持ち帰ってもらいたい。期待しています」と激励しました。

**ジェネリック医薬品(後発医薬品)**とは、新薬(先発医薬品)の特許が切れた後に販売される、有効性・安全性が新薬と同等であると国(厚生労働省)から認められた価格の安い薬です。

国民健康保険加入者または後期高齢者医療加入者の人に、

現在服用している薬をジェネリック医薬品に切り替えた場合に、薬代の自己負担額をどのくらい軽減できるか試算した差額通知「ジェネリック医薬品に関するお知らせ」を8月に郵送します。

ジェネリック医薬品へ切り替えを希望する人は、医師や調剤師に相談してください。

**対象** 国民健康保険加入者は令和3年6月、後期高齢者医療加入者は3年5月に医薬品を処方された人で、ジェネリック医薬品に切り替えた場合1

カ月当たりの自己負担額の軽減が一定以上見込まれる人  
**その他** 通知は必ずしも全員に届くわけではなく、また切り替えを強制するものではありません。ジェネリック医薬品に変更する際の参考として利用してください

**問い合わせ** 保険年金課▽国民健康保険加入者▽国保係 ☎012822▽後期高齢者医療加入者▽医療年金係 ☎012259・ジェネリック医薬品差額通知コールセンター ☎0120・53・0006

**「ジェネリック医薬品に関するお知らせ」を発送します**

**5日間**で介護の基礎を学ぶ研修を実施します。

**日時** 10月3日(日)・9日(土)午前9時30分～午後4時30分  
10日(日)・16日(土)午前9時30分～午後4時17日(日)午前9時30分～午後2時30分

**会場** 市保健センター

**内容** 介護に関する基本的な知識や技術、市内事業所の人による介護現場の話、介護の仕事についての講演など

**参加料** 無料  
**持ってくる物** 筆記用具・タ

※全カリキュラムを修了後、修了証を交付します  
**対象** 市内在住・在勤・在学中▽介護の仕事に興味がある人▽介護について勉強したい人  
※昨年度同講座を受講した人は参加できません  
**定員** 15人(先着順、介護未経験者優先、最少実施人数5人)

オル・エプロン・昼食  
**その他** ▽動きやすい服装で受講してください(サンダル不可)▽当日はマスクを着用してください。発熱や風邪症状のある人は参加できません  
**申し込み・問い合わせ** 9月7日(火)までに介護高齢課 ☎012294へ

**公平委員会委員**

福田 康雄さん

6月に開催された第3回市議会定例会で公平委員会委員の選任が同意され、福田康雄さん(本郷)が選任されました。

**介護に関する入門的研修**